



Great Place to Work#とFortuneが Citrixを 「2021年働きがいのある会社ベスト100」に選出

シトリックスの従業員の91%が「働きがいのある会社」と回答

###

<Citrix製品に関するお問合せ> <https://www.citrix.com/ja-jp/contact/form/inquiry/>

【ソーシャルアカウント】

- Twitter : https://twitter.com/citrix_jp
- Facebook : <https://www.facebook.com/CitrixJapan/>

本リリースは2021年4月12日米国で発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

フロリダ州フォートローダーデール発 Citrix Systems, Inc. (NASDAQ:CTXS、以下、Citrix) は、米国時間4月12日、調査機関のGreat Place to Work# Institute (以下、GPTW) と経済誌フォーチュン (Fortune) 誌が4月12日に発表した、「働きがいのあるベスト企業100 (Fortune 100 Best Companies to Work For# 2021)」にCitrixが60位に選出されたことを発表しました。

同ランキングは、フォーチュン誌と働き方に関する研究機関「Great Place to Work Institute」が連携し、米国企業（従業員数1,000人以上で創業7年以上）の50万人以上の現役従業員を対象としたアンケート結果の分析に基づき「働きがい」の高い企業を認定するもので、アンケートではシトリックスの従業員の91%が「働きがいのある会社」と回答しました。

Citrixの最高人事責任者 (Chief People Officer) であるドナ・キンメル (Donna Kimmel) は「私たちは、文化、物理空間、デジタル空間に焦点を当てて、従業員エクスペリエンスを改善し続けています」と述べています。「私たちが共に築いてきた価値観に対して外部からの評価を受けたことは光栄なことです。」

GPTW では、同ランキングの調査において、米国企業（従業員数1,000人以上で創業7年以上）50万人以上の従業員を対象に、従業員の仕事に対する満足度、給与体系、福利厚生制度、ダイバーシティなどを考慮した働きがいに関する調査を行いました。今年はパンデミックにより、従業員ケアや公平性、会社への信頼度などを基に危機的対応まで反映していることが特徴で、コロナ禍での従業員の心と身体と財務の健康、地域社会へのインパクト（つまり、有事に会社がどれだけ信頼でき、充実したサポートがあり、公正であるか、従業員の身体的、精神的な健康状態や経済的状況、地域社会への貢献に対して配慮があるかなどに関する質問）まで網羅した内容になっています。

GPTW のCEOであるマイケル・ブッシュ (Michael C. Bush) 氏は、次のように述べています「働きがいのある会社ベスト100の受賞おめでとうございます。受賞企業は、パンデミックで困難な年にもかかわらず、従業員、顧客、そして社会を支えるための懸命な努力が際立っていました。驚くべきことに、我々の

調査によると、これらの企業では昨年、従業員満足度のスコアが全体的に上昇しており、包括的で信頼性の高い文化の回復力があることを示しています。」

「働きがいのある会社ベスト100」の受賞に加え、シトリックスは「[Fortune Best Workplaces in Technology](#)」にも選出され、30社中11位、またベイエリアのトップ企業にも選ばれました。また、今年初めには、コスタリカ、インド、シンガポール、米国で「働きがいのある会社」に認定されました。

2021年「働きがいのある会社」ランキングは、シトリックスが受賞した最新の表彰です。

- Fortuneの中米・カリブ地域の2021年版「最も働きがいのある会社ベスト100 (100 Best Companies To Work For)」の最終選考に残りました。
 - ヒューマン・ライツ・キャンペーン財団の 2021年版 「LGBTQ平等のためのベスト・プレイス・トゥ・ワーク」
 - フォーブスの2020年版アメリカで最も公正な企業
 - Working Mother の2020年版「パパが働きやすい会社」ランキング
 - Disability Equality Index (DEI, 障害平等指数) 2020年「障害者を含む働きがいのある会社」ランキング
 - 2020年 India Workplace Equality Index (インド職場平等指数) のゴールド・エンプロイヤー
- Fortune誌「働きがいのある会社ベスト100」#について

Great Place to Work#では、「働きがい」に関する調査・分析を行い、一定の水準に達していると認められた会社や組織を各国の有力なメディアで発表する活動を世界約60カ国で実施しています。米国では、従業員数1,000人以上で創業7年以上の米国企の従業員が回答したアンケート結果に基づき「働きがい」の高い企業を認定し、Fortune誌を通じて「働きがいのある会社」ランキングを発表しています。同ランキングに名を連ねることは、一流企業の証とされています。詳しい調査方法は[こちら](#)をご覧ください。

Great Place to Work#について

Great Place to Work#は、職場文化に関する世界的権威です。1992年以来、世界中の1億人以上の従業員を対象に調査を行い、その深い洞察力をもとに、素晴らしい職場を作るものは何か、それは「信頼」であると定義しています。同社の従業員調査プラットフォームは、データに基づいた人材育成の意思決定に必要なフィードバック、リアルタイムのレポート、インサイトをリーダーに提供します。すべての組織が「すべての人にとって働きがいのある職場」になることを支援することで、より良い世界を築くというミッションのもと、すべての活動が行われています。

詳細は、greatplacetowork.comおよび[Linkedin](#)、[Twitter](#)、[Facebook](#)、[Instagram](#)でご覧いただけます。